

## 1 音楽科における教育課程実施上の課題と指導上の留意事項

### (1) 音楽科の授業における「見通す・振り返る」学習活動

主体的な音楽活動を行うために…

- ・ 教師も子供も学習に見通しを持つ→学習を振り返り、次の学習に生かすこと
- ・ 「楽曲全体を見通す」こと  
※楽曲とは…表現や鑑賞：対象となる楽曲，音楽づくり：つくる楽曲全体

楽曲全体を見通す指導で大切なのは、言葉のやり取りだけでなく、その過程において、実際に何度も歌い、試し、音楽で確かめながら進めることである。

### (2) 義務教育 9 年間を見通した指導の充実

#### ① 表現領域の指導

- ・ 表現することの楽しさや喜びを十分に味わわせる指導  
伴奏や友達の歌声・楽器の音を聴くなど、共感・共有体験を大切にしたい。  
音楽づくりでは、様々な発想を持って音遊びをすること、即興的に表現すること、音を皆で模倣すること、音を使って友達と会話することなど、これらの活動は音楽表現の原点となる。＜事項ア＞
- ・ 中学校との系統性を考慮した指導の必要性  
小学校の歌唱や器楽…思いや意図を持つような指導が次第に定着してきている。  
小学校学習指導要領「歌唱・器楽」事項ア「聴唱・視唱・聴奏・視奏」  
…小学校にしかない指導内容。6年間で確実にこの力を育てる。  
(階名唱を確実に身に付けさせる。)

#### ② 鑑賞領域の指導

- ・ 言語活動の充実  
言葉で説明したり、批評したり、音楽のよさや美しさや味わうことができるような指導を見通して行う。
- ・ 「楽曲の気分や曲想を感じ取ること」＜事項ア＞  
「楽曲の構造を理解して聴くこと」＜事項イ＞  
→中学校事項アの学習の充実へ結び付く。

#### ③ 我が国の音楽の指導

- ・ 我が国の音楽に親しむこと  
和楽器を含めた我が国の音楽，郷土の音楽などいろいろな種類の音を聴くこと，歌唱，わらべうたや民謡，日本古謡などの日本の歌を歌うこと，無理のない範囲で和楽器を演奏すること，我が国の音楽に使われている音階を使って旋律をつくること等の活動を通して，我が国の音楽への興味・関心を高めていくことが重要。  
→中学校歌唱教材選択の観点  
「民謡，長唄などの我が国の伝統的な歌唱のうち，地域や学校，生徒の実態を考慮して，伝統的な声の特徴を感じられるもの」

## 小学校 音楽

### ④ 子供同士の協同的な取組の充実

「学び合い」＝子供の学習の充実に資するもの＝「グループ学習」

- ・ 子供同士の関わり合いが単なる活動に留まることなく、学習の充実につながるものであること
- ・ 個々の子供やグループにおける気付き、感じ取り、工夫や考えなどの中から、学級全体の学習を深めるための素材を見抜き、タイミングよく取り上げ、学習のねらいに即して意義付けるなどして、学習の充実に資するように伝えていくこと

### (3) 音楽科における評価について

#### ① 音楽表現の創意工夫

- ・ 工夫している内容をしっかりと見取り、評価すること
- ・ 思いや意図を持つことと音楽の特徴をとらえることとは表裏一体

#### ② 鑑賞の能力

- ・ [共通事項] アの学習が支えとなる。評価規準に位置付け、能力の育ちを見取ること

### (4) 音楽づくりの授業の充実（確認）

#### ① 音楽づくり

子供たちが自らの感性や創造性を発揮しながら、自分にとって価値のある音や音楽をつくること

#### ② 音楽づくりの授業

教師や友達と、音や言葉を媒介としたコミュニケーションを図りながら、自分たちの新しい音楽をつくり上げていくこと＝協同の喜びを実感できる活動

多様な音素材や様式の音楽を扱い、自ら音を音楽にしていくこと

子供の表現をよく聴き、子供の発想を大切に授業づくり

→教師主導の指導観を見直すとともに、教師の感性も高めていくことにもなる。

## 2 小学校音楽映像資料 「学びが見える音楽づくり」(仮)

文科省…音楽づくりの実践事例の映像資料を作成

### [特徴]

- 低学年、中学年、高学年の発達段階を踏まえた、優れた音楽づくりの実践や授業場面の紹介。他に、指導のポイントや授業者へのインタビュー等
- 各実践の趣旨が伝わる構成の工夫
  - ・ 題材の全体計画を示すとともに、音楽づくりの過程を映像で分かりやすく紹介
  - ・ 具体的な教師の指導場面をクローズアップ
  - ・ 活動の内容、指導上の留意点、子どもの表現ポイントなどをテロップで表示
- 学習指導要領の趣旨に生かした様々な音楽づくりの事例を紹介
  - ・ 身近な音素材の事例…声や体、手作り楽器、打楽器、鍵盤ハーモニカ等
  - ・ 多様な学習素材…表現方法やリズム・旋律づくり、我が国の音楽等